平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名　英和株式会社　　上場取引所　大
コード番号　9857　URL　http://www.eiwa-net.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 阿部　健治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長　(氏名) 山枡　理伸　TEL 06-6539-4801

四半期報告書提出予定日　平成24年2月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,793	9.0	348	132.4	350	131.0	168	553.1
23年3月期第3四半期	17,245	8.0	149	―	151	―	25	―

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　165百万円　(―%)　23年3月期第3四半期　△5百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	26.64	―
23年3月期第3四半期	4.08	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,274	6,412	39.4
23年3月期	17,202	6,310	36.7

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　6,412百万円　23年3月期　6,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	5.00	―	5.00	10.00
24年3月期	―	5.00	―		
24年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,700	9.5	630	39.1	640	40.6	310	90.2	47.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	6,470,000 株	23年3月期	6,470,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	135,609 株	23年3月期	135,048 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	6,334,654 株	23年3月期3Q	6,336,910 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……２
２．サマリー情報（その他）に関する事項 ……３
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……３
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……３
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……３
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……３
４．四半期連結財務諸表 ……４
（１）四半期連結貸借対照表 ……４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……６
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 ……６
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 ……７
（３）継続企業の前提に関する注記 ……８
（４）セグメント情報等 ……８
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……８
（６）重要な後発事象 ……８
５．補足情報 ……９
生産、受注及び販売の状況 ……９

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（平成23年４月１日～平成23年12月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災および原子力発電所の事故に伴う電力供給問題等により企業の生産や輸出の一時的な落ち込みがありましたが、サプライチェーンの復旧が進み、復旧需要等もあり持ち直し傾向となりました。しかしながら、欧州の財政不安や米国経済の低迷等により歴史的な円高水準が続き、また、タイの大洪水による生産への影響等が懸念され先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当企業グループにおきましては、「経営基盤の強化と企業価値の向上」を経営基本方針に掲げ、既存事業領域である石油化学、鉄鋼、電力業界等においては、安定運転維持に必要な計測制御機器・メンテナンス機器の拡販や、先端技術開発部門への研究開発関連機器の提案等を実施し、密着営業による深耕・拡大営業に注力するとともに、震災により被災した顧客に対し、設備の早期復旧に最大限の協力を行ってまいりました。

また、将来の成長分野と位置付ける自動車産業市場と中国市場においては、引き続き、情報の共有と活用により顧客の開拓と深耕を促進し、収益基盤の構築に邁進してまいりました。

その結果、震災による被災設備の復旧需要、生産回復に伴う企業の設備投資の増加や海外向け案件が堅調に推移し、当第３四半期連結累計期間の売上高は187億93百万円（前年同四半期比9.0％増）となりました。

利益面では付加価値営業推進の成果もあり利益率が向上し、売上総利益29億91百万円（前年同四半期比12.3％増）、営業利益３億48百万円（前年同四半期比132.4％増）、経常利益３億50百万円（前年同四半期比131.0％増）となり、四半期純利益は子会社において還付税金が発生したことにより、１億68百万円（前年同四半期比553.1%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ９億28百万円減少し162億74百万円となりました。これは現金及び預金が前連結会計年度末に比べ11億85百万円減少したことが主な要因であります。

一方負債の部では、前連結会計年度末に比べ10億30百万円減少し98億61百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が８億17百万円、未払法人税等が２億73百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産は剰余金の配当による減少が63百万円あること、四半期純利益が１億68百万円であること等により前連結会計年度末に比べ１億２百万円増加し64億12百万円となりました。その結果、自己資本比率は39.4%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、欧州の財政不安や米国経済の低迷等による歴史的な円高水準、タイの大洪水による一部国内生産調整の影響等により、当企業グループ事業領域における国内設備投資については、先行き不透明な状況にあります。このため、当面の経営環境は引き続き厳しいものになると考えておりますが、現場戦力の強化・育成に注力するとともに、当企業グループの強みである全国のセールスネットワークを活かした付加価値の高いベストな提案を行い、提案型技術商社として顧客満足度の一層の向上に努めることで、経営計画の実現に邁進してまいります。

なお、平成24年３月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成23年５月16日に発表いたしました業績予想を上方修正しております。詳細につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」（平成24年２月３日）をご参照下さい。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,609,606	1,424,449
受取手形及び売掛金	11,205,242	11,132,337
たな卸資産	386,273	745,872
その他	244,504	210,130
貸倒引当金	△13,335	△13,304
流動資産合計	14,432,291	13,499,485
固定資産		
有形固定資産	1,497,265	1,481,650
無形固定資産	110,725	96,943
投資その他の資産		
その他	1,244,558	1,279,843
貸倒引当金	△82,558	△83,880
投資その他の資産合計	1,161,999	1,195,963
固定資産合計	2,769,991	2,774,557
資産合計	17,202,282	16,274,043
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,124,783	8,307,357
短期借入金	79,934	177,986
1年内返済予定の長期借入金	500,000	180,000
未払法人税等	273,540	463
賞与引当金	251,220	103,147
役員賞与引当金	11,000	9,500
その他	240,629	286,431
流動負債合計	10,481,107	9,064,885
固定負債		
長期借入金	100,000	470,000
退職給付引当金	165,495	210,637
引当金	144,691	115,474
その他	680	680
固定負債合計	410,866	796,792
負債合計	10,891,973	9,861,677

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,533,400	1,533,400
資本剰余金	1,567,550	1,567,550
利益剰余金	3,246,668	3,352,090
自己株式	△48,432	△48,578
株主資本合計	6,299,186	6,404,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,598	19,961
為替換算調整勘定	△11,475	△12,058
その他の包括利益累計額合計	11,122	7,903
純資産合計	6,310,309	6,412,365
負債純資産合計	17,202,282	16,274,043

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
売上高	17,245,321	18,793,643
売上原価	14,580,278	15,801,887
売上総利益	2,665,042	2,991,755
販売費及び一般管理費	2,515,069	2,643,256
営業利益	149,973	348,498
営業外収益		
受取利息	1,615	2,592
受取配当金	4,183	4,480
仕入割引	10,008	12,304
為替差益	773	－
その他	8,840	9,119
営業外収益合計	25,422	28,496
営業外費用		
支払利息	8,925	9,309
支払保証料	10,279	11,305
為替差損	－	822
その他	4,612	5,336
営業外費用合計	23,817	26,774
経常利益	151,578	350,220
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,081	－
特別利益合計	2,081	－
特別損失		
有形固定資産除却損	1,939	1,893
ソフトウエア除却損	10,451	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,808	－
事業構造改善費用	21,213	－
その他	－	26
特別損失合計	40,413	1,919
税金等調整前四半期純利益	113,246	348,300
法人税、住民税及び事業税	50,448	98,646
法人税等還付税額	－	△15,645
法人税等調整額	36,954	96,531
法人税等合計	87,403	179,531
少数株主損益調整前四半期純利益	25,842	168,768
四半期純利益	25,842	168,768

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	25,842	168,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,804	△2,636
為替換算調整勘定	△3,424	△583
その他の包括利益合計	△31,229	△3,219
四半期包括利益	△5,387	165,549
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,387	165,549
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

当企業グループは、工業用計測制御機器、環境計測・分析機器、測定・検査機器、産業機械等をユーザーへ販売（一部製造販売）することを事業としております。取扱商品の内容、販売市場、販売方法、サービスの提供方法が類似している事等から判断して、当企業グループの事業区分としては単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

当企業グループは、工業用計測制御機器、環境計測・分析機器、測定・検査機器、産業機械等をユーザーへ販売（一部製造販売）することを事業としております。取扱商品の内容、販売市場、販売方法、サービスの提供方法が類似している事等から判断して、当企業グループの事業区分としては単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。

５．補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第３四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

品目別	生産高(千円)
工業用計測制御機器	186,551
産業機械	103,509
合計	290,061

(注) １　上記は製造を行っております連結子会社(双葉テック㈱)の合計金額であります。
２　上記金額は製造原価によっております。
３　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第３四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	受注残高(千円)
工業用計測制御機器	220,565	40,607
産業機械	150,996	93,066
合計	371,561	133,673

(注) １　連結子会社(双葉テック㈱)において受注生産を行っております。
２　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第３四半期連結累計期間における品目別の販売実績は、次のとおりであります。

品目別	販売高(千円)
工業用計測制御機器	10,767,948
環境計測・分析機器	1,532,699
測定・検査機器	904,185
産業機械	5,588,808
合計	18,793,643

(注) １　上記金額には、消費税等は含まれておりません。